

北陸鉄道株式会社

1 令和5年度決算のご報告

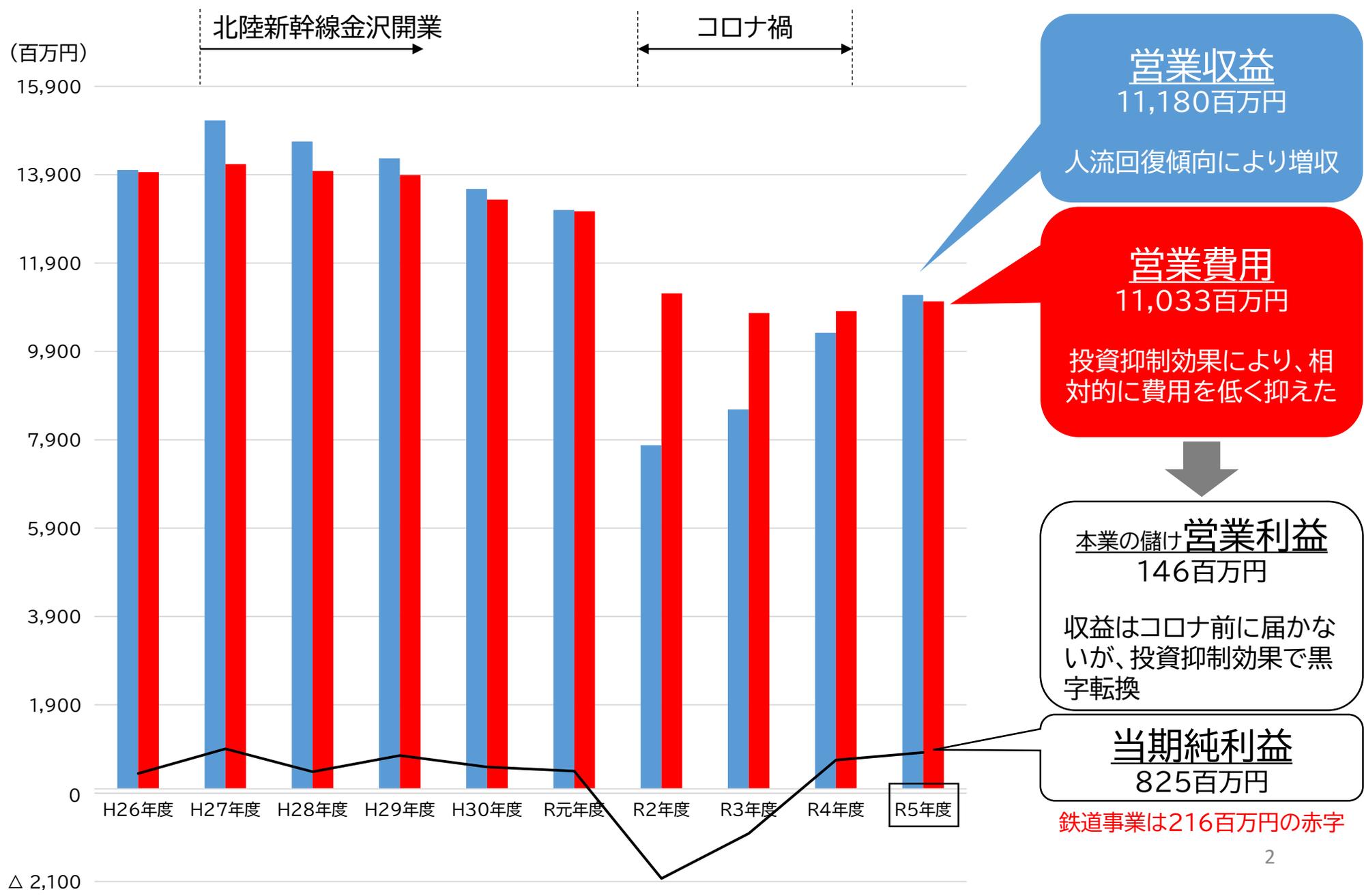
2 北鉄グループ中期経営計画

～ブランドビルド2026 新しい北鉄グループを創る～

3 最後に

令和6年7月30日(火)
北陸鉄道(株)
代表取締役社長 宮岸武司

1 令和5年度決算(北鉄グループ全体)



2 北鉄グループ中期経営計画～ブランドビルド2026 新しい北鉄グループを創る～

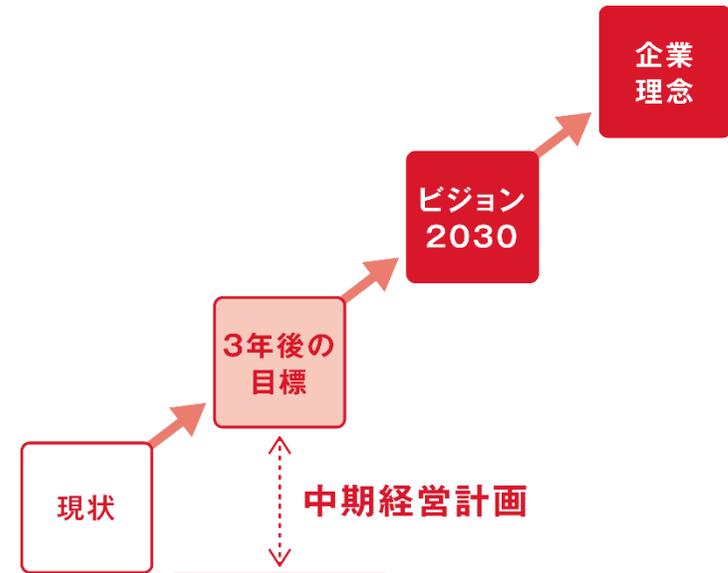
当社グループは、当社グループが目指す「企業理念」、企業理念に向かう一里塚としての2030年のあるべき姿「ビジョン2030」及び、今年度から始まる「北鉄グループ中期経営計画～ブランドビルド2026」を策定。

企業理念

人々の日常生活を支え、誠実に行動し、
信頼される身近な存在として地域社会に貢献する

ビジョン2030

- ①高度な安全管理体制の構築
- ②より多くの県民の移動を支える交通事業者として、モビリティマネジメントに主体的に取り組み、定住人口向け交通事業単独で持続可能な運営体制を確立
- ③来街者へのおもてなしを通じ、文化都市石川の発展に貢献
- ④成長エンジンとしての着地型サービスの充実
- ⑤企業市民として認知され、従業員満足度が高い組織に成長



重点実施項目

計画期間(令和6年度～令和8年度)

①全従業員が安全最優先の本質を理解し行動する仕組みを構築する

- 安全管理体制の厳格化
- 安全に対する理解を深める対話の実施
- 健康管理の励行

誓い

安全はわれらの第一使命
人の命の尊さを深く心に刻み
無事故の努力を誓います

繰り返し唱和している「誓い」



当社は健康経営を宣言しています

②石川県において北鉄グループが果たすべき役割・使命を明確にする

- 北鉄グループとしての交通戦略の策定
- 能登復興への積極的な関わり
- 鉄道線の持続的運行体制の確立
- 効率的な事業運営を目指した組織のあり方検討



通勤通学を支える鉄道線



能登復興に向けた無料特急バス

③事業継続の最大のリスクとなっている労働力不足を解消する

- 採用活動の強化
- 離職防止策の強化(待遇改善、モチベーションアップ)
- 連節バス導入など運行形態の見直し等による輸送の効率化

定員数	401人
運転士数	366人
充足率	91%

採用数	21人
退職数	26人

(R5.4.1～R6.6.30)

④効果のある利用促進策を企画・実施するとともに、より多くの人々への認知を図る

- 交通利用のインセンティブとなるキャッシュレス施策の企画・展開
- 鉄道事業再構築実施計画に基づく鉄道利用促進の実施
- ほくてつハイキングの浸透
- のりまっし金沢への積極的な参画
- ほくてつニュースをはじめとした新たな媒体を活用したPR活動の展開



導入が始まったタッチ決済

⑤インバウンドを含めた来街者やライトユーザーが迷わないご利用環境を構築する

- キャッシュレス決済(タッチ決済やQR乗車券など)の拡充
- わかりやすい案内(デジタルサイネージ、駅・バス停案内設備など)
- 運行情報提供の精度向上
- バスロケーションシステムの更新



割出駅のデジタルサイネージ

⑥着地型サービスを見直し積極的に観光需要を取り込む

- 関係機関や観光施設等との連携強化
- 定期観光バスや城下まち金沢周遊バスの魅力向上
- 能登エリアのスポット定期観光の検討
- インバウンドに特化したサービスの開発



⑦地元企業として地域のイメージアップに取り組む

- 待遇改善
- SDGsの達成(EVバス、環境に優しい鉄道線など)
- 清掃活動の実施
- 電車まつりやサマーキャンペーンの実施
- 地域振興イベントへの参画



⑧従業員が働きやすい職場環境をハード・ソフト面から改善する

- 働き方改革を伴った制度の変更・新設
- 本社機能の移転と割出地区再開発の検討



①利用促進、利便性向上の取り組み

鉄道事業再構築実施計画に基づき、鉄道施設の維持・更新等について、行政に多大なるご負担をいただくことで、今後の持続可能性が更に高まることとなり、皆さまに深く感謝いたします。

当社としても、引き続き一層の経費節減に取り組むとともに、同計画の趣旨を踏まえ、安全運行はもとより、利用促進、利便性の向上および担い手不足解消に向けた施策に経営資源を投じ、地域の皆さまから愛される鉄道線となるよう努めてまいります。

②沿線自治体や地域住民等との連携強化

鉄道路線の持続可能性の確保には、当社の最大限の自助努力は言うまでもなく、利用促進など様々な点で、これまで以上に沿線自治体や地域住民、地元企業等と連携させていただき、取り組んでまいります。

「地域の財産である鉄道」という思いを共有し、地域一丸となって支えるという視点で、今後とも皆さまのお力添えをお願いいたします。